

東関東自動車道水戸線建設に係る

工事現場の安全パトロールを実施しました！

令和4年12月1日



(株)竹中土木の大久保所長から現場状況の説明を受ける大久保署長（中央）

日鋪建設（株）の菅谷所長から現場状況の説明を受ける大久保署長（右）

令和4年12月1日、鹿嶋労働基準監督署（署長 大久保一樹）は、年末年始労働災害防止強化運動（令和4年12月1日から令和5年1月31日まで）に合わせて、管内の潮来市から銚田市にかけて大規模に行われている東関東自動車道水戸線建設に係る工事現場の安全パトロールを実施しました。

パトロール先は、同建設工事の区間内である潮来市築地において（株）竹中土木が施工している地盤改良等工事の現場と、日鋪建設（株）が施工している橋台等建設の現場でした。

パトロールでは、掘削作業に係る安全対策、重機、トラック等に対する接触防止対策について重点的に確認し、また、今後、年末年始に向けて、慌ただしい中での作業や設備の点検、再稼働等の非定常作業が増え、労働災害の発生リスクが高くなることから、より一層の安全対策の徹底を呼びかけました。

鹿嶋労働基準監督署では、労使双方が力を合わせて一年を無災害で締めくくり、誰もが安全で健康な新年を迎えられるよう、年末年始労働災害防止強化運動に基づく各種取組を推進していきます。

鹿嶋労働基準監督署 TEL0299-83-8461

「年末年始労働災害防止強化運動」の詳細は、[こちら](#)をクリック！